施工・据付工事説明書（安全編）

安全上のご注意（必ずお守りください）

据付工事の前にこの説明書（安全編）と別冊の「施工説明書」をお読みのうえ、正しく据付け又は、取扱ってください。

表示内容を無視して誤った工事をしたときに生じる、危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

注 意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく事項の種類を次の図記号で区分し、説明しています。

気を付けていただきたい「注意喚起」の内容です。	行ってはいけない「禁止」の内容です。	必ず実行していただく「強制」の内容です。

お願い

本体に同梱されている取扱説明書は、使用者に製品を正しく安全に使用していただくための重要な書類です。
紛失したり汚れたりしないよう大切に保管し、工事完了後、使用者または建築工事責任者にお渡しください。

注 意

（人身に関わる事項）

対象	図記号	お守りいただく事項
梱包材		開梱後、不要になった梱包材はすみやかに処分してください。木枠、釘および締付けバンドなどでケガをするおそれがあります。またビニール袋などは子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。
運搬		浴槽を運んだり、取扱う場合は手袋等をして正しい姿勢で移動させてください。 手をケガしたり、腰を痛めたりするおそれがあります。
		浴槽を運んだり、取扱う場合はグリップに手やロープを引っ掛けて移動させないでください。 グリップがゆるんでケガをしたり、使用中に水もれするおそれがあります。
穴あけ		穴あけ作業を行う場合は、保護めがねなどによって目の保護を行ってください。保護具を使用しないと切粉が目に入り、目に傷害がおきるおそれがあります。
		穴あけ作業後の防錆剤塗布は、素手で行わないでください。バリによりケガをするおそれがあります。 ハケ等を使って防錆剤を塗布してください。
施工		浴槽に硬いものを落としたり、ぶつけたりしないでください。 ホーロー層がはくりし、ケガをするおそれがあります。
		浴槽の上に乗って作業をしないでください。 足をすべらせてケガをしたり、製品に傷をつけるおそれがあります。
		工事に使われる溶剤、洗剤、接着剤その他薬品類は容器などに記載の注意事項にしたがって正しくお使いください。 誤った使い方をすると人体に影響が出たり使用部材の劣化や損傷の原因になることがあります。

注 意

（物損に関わる事項）

対象	図記号	お守りいただく事項
施工		給排水管の接続は必ずシールをしてください。水もれにより家財を汚したり腐らせるおそれがあります。
		浴槽に穴あけをする場合は、穴の外径がアール部分にかからないように平面部に明けてください。 アール部にかかるとすき間が出来て水もれにより家財を汚したり、腐らせるおそれがあります。
		浴槽に組み込まれる水栓金具や循環パイプの接続金具はそれぞれの工事説明書にしたがって正しく取り付けてください。 取り付けが不完全な場合、水がもれ家財を汚したり腐らせたりします。
		浴槽を据え付ける場合は壁、タイルとのすき間を確保してください。 また、浴槽周囲のコーキングは手順にしたがって確実に行ってください。 工事に不備があるとタイルが割れたり、水がもれたりするおそれがあります。